

実施	コース名	今回幹事 (当日連絡先ケイタイ)
<b>第102回</b>	有馬富士公園縦走	久保 090-7348-0815
実施日	2017年 11月25日(土)	
集合時刻	<b>AM 9:35</b>	
集合場所	JR三田駅 改札口	
交通	<p>加古川 7:49——8:37 尼崎 8:43—— 宝塚 9:02——9:15 三田  岡崎 6:56——7:27 名古屋 7:37——8:36 新大阪 8:46——8:57 尼崎 8:58——9:30 三田  (いずれも、尼崎で福知山線に乗り換え)</p> <p>集合後、三田駅北口 [11のりば] 乙原バレイ方面、<b>9:46 発車</b>  尼寺北口下車 バス運賃 340円</p> <p>バスに乗り遅れた場合は、タクシー利用も考えています。</p>	
コース(概略) 距離 12km 標高差 200m	<p>今月は、「有馬富士」の、あまり歩かれていない尾根ルートを通るコースです。標高(374m)はあまり高くはないですが、結構歩きごたえのある公園内を北から南へ縦走し、晩秋の紅葉を楽しみたいと思います。</p> <p>10:00 <sup>にんじ</sup> 尼寺北口 BS を出発  10:15 共生センター  11:00 公園ピーク  12:05 頂上広場  12:30 有馬富士頂上(昼食)  13:10 有馬富士頂上出発  14:05 かやぶき民家  14:30 自然学習センター屋上  15:35 三輪明神窯史跡園  15:55 三輪神社  16:15 JR 三田駅北口</p> <p style="text-align: right;">夕食場所は三田駅近くで当日探しましょう</p>	
みどころ	<p><b>眺望：</b> 山頂からの眺望は良く、眼下の福島大池や三田のニュータウン群、はるか先には六甲連山までの絶景が楽しめます。昔むかし、この地域が「有馬郡」と呼ばれていた頃、その中央に鎮座するこの山は、その姿の良さから「有馬富士」と名づけられ、平安時代の花山法皇の御詠歌にも雲海に浮ぶこの山が詠まれていました。</p> <p><b>三田青磁：</b> 三輪明神窯跡は、江戸時代の後期から昭和10年代まで、青磁をはじめ、染付け、色絵、白磁などの製品を生産していました。特に、三田青磁は「わが国で最も優れた青磁」と専門家からも絶賛された焼き物で、今回立ち寄る三輪明神窯 史跡園では当時実際に使用されていた連房式窯跡が見学できます。時間があれば立ち寄りしたいと思います。</p>	
雨天対応	<p>前日午後5時気象庁発表の天気予報で兵庫県南部の午前、午後いずれかの降水確率が50%以上の時は中止します。中止の場合別途日程調整します。</p> <p>気象庁ホームページ <a href="http://www.jma.go.jp/jp/yoho/211.html">http://www.jma.go.jp/jp/yoho/211.html</a></p>	
装備・持ち物等	登山靴、ストック、帽子、弁当、お茶、水、雨具、傘	
注意事項 その他	昼食時間が少し遅くなりますので、中間食(おにぎり、パン等)用意ください。	